

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2015年12月28日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	原子炉建屋付属棟2階(非管理区域)の非常用ディーゼル発電機(A)排気管天井貫通部から雨水浸入(汚染なし)を確認した。拭き取り実施、受け用バケツ設置済み。当該部を点検・修理。	
2	1号機	タービン建屋地下1階(管理区域)の通路壁面から地下水の浸み出し(約40cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。	
3	2号機	低圧電源盤の地絡を示す警報が発生し、タービン建屋大物搬入口電動シャッターの開閉器および過巻き防止装置に絶縁不良を確認した。当該装置を点検・修理。	
4	3号機	取水口除塵装置門型クレーン補巻装置の動作不良を確認した。当該装置を点検・修理。	
5	3号機	燃料取替床給気加熱器エアメント弁の弁棒が変形していることを確認した。当該弁を点検・修理。	
6	3号機	ダスト放射線モニタの異常を示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
7	7号機	非常用ディーゼル発電機(B)区域送風機の起動操作時、ディスプレイ装置およびプリンタにおける運転状態表示の表示不良を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
8	その他	荒浜側焼却設備において、焼却炉1次セラミックフィルタ(B)の底蓋が閉まらないことを確認した。当該底蓋を点検・修理。	